

# みどりの風

新春



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071  
URL <http://midori.jpn.org/> E-mail [midorii@io.ocn.ne.jp](mailto:midorii@io.ocn.ne.jp)

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197  
URL <http://www.syujukai.org/> E-mail [ikoinosato@syujukai.org](mailto:ikoinosato@syujukai.org)

編集責任者：理事長 中村 猛  
編 集：季刊誌編集委員会



本年もどうぞよろしくお願いたします  
令和5年 卯



## 新春号御挨拶

理事長 中村 猛

皆様、明けましておめでとうございます。  
 明るい健やかな新春を御家族や親しい友人と共に迎え  
 になられたことを心からお慶び申し上げます。  
 昨年度を振り返れば大変多難な一年間でした。  
 もう終止してもよいと思われる新型コロナウイルス  
 感染が第8波来襲で3年を超えて、なお社会に深刻な問題  
 を投げかけています。又、昨年2月24日に勃発したウク  
 ライナへのロシア侵攻はなおこの厳冬の中、激しい戦闘  
 が繰り広げられています。  
 又、昨年7月8日の安倍元首相の凶弾に倒れた事件で  
 発覚した旧世界統一教会との政教分離の癒着は次第に  
 深い真相の課題が浮上しております。何にも増してこの  
 世の中の経済的不況による庶民の生活が苦しくなって  
 きているのが大問題であります。  
 戦後75年にもなり平和な社会に、すなわち政治、経済、  
 教育、医療福祉等々の様々な分野に制度疲労と冗漫体制  
 がはびこってきたようです。

- 歴史は戦争と平和の繰り返しで、ある意味文明が発達  
 してきた中、戦争がなく持続可能な刷新の夢と希望を  
 もった平和な社会を着実に築いていくことが、私達すべ  
 てが希望し期待しております。それには戦争と人権無視を  
 なくす、人類不変の鉄則のもの、利他の心をもち自己の  
 出来る限りの努力をもって頑張っていく精神をもって、  
 多様な社会環境の中、活動していく事が大切と思います。  
 昨年師走の中旬に御岳山の中腹にある、私達の“みど  
 りの樹”研修所に行きますと見事な白銀の世界が展開して  
 いました。自然は日本のすばらしい四季の冬の到来を  
 見事に私達に与えてくれるのを感じました。  
 地元の自然を愛し、共存して暮らす人々と楽しい語らい  
 の時間を過ごしました。  
 今年は干支の兎年、飛躍と向上の良き年となります  
 よう、又、皆々様の御健勝と御多幸の年となりますよう  
 祈念申し上げ御挨拶にかえさせていただきます。



## 地域に求められる診療機能を維持

院長 高橋 輝

新年明けましておめでとうございます。  
新型コロナウイルス感染症に振り回されたここ数年でしたが、今年はそのような影響がなくなることを切に願うところです。年末の第8波は感染拡大が緩やかになっていましたので、ワクチン接種や感染対策が効果を挙げてきたものと思います。当院でも引き続き発熱外来やコロナ病棟等の取り組みを継続して参ります。

数年前からですが、各病院の診療機能は国に報告することが義務化されています。その報告を元に大阪府が各病院の機能を数値化し、届出基準と実態に相違がないかを評価し、本来の診療機能が発揮できていない医療機関には、運用や施設基準の変更が求められることになっています。

当院は届出基準に合致した診療ができていますと評価頂いておりますが、医療・介護の現場では人材不足が深刻になって

います。働き方改革による残業制限もあり、夜診や時間外診療を維持するためには、さらに多くのスタッフが必要になっています。地域に求められる診療機能を維持するため、病院としても努力しておりますので、一緒に地域医療を担う仲間を募っています。

スタッフ一同努力しておりますので、本年も当院の診療にご支援お願い致します。



## 中村記念クリニック・みどりの館

### 高齢者施設への訪問診療実施

院長 高橋輝子



新年あけましておめでとうございます。  
コロナ感染の勢いも少し緩やかになってきた感もありますが、まだまだ平常の年末年始とはいかなかった方が多かったのではないのでしょうか。

中村記念クリニックでは周辺の高齢者施設への訪問診療を行っていますが、昨年は施設内で新型コロナウイルス感染症が発生するたびに、治療薬処方のため往診に出向き、クラスター対策や濃厚接触者の方に対する検査に奔走する状況でした。ただ、ワクチン接種を重ね、高齢者の方がコロナに感染しても重症化することが少なくなったと感じます。

まだまだ感染対策が必要な状況ですが、平常の生活に戻る日が近づいていると思いたいところです。

中村記念クリニックでの外来診療は月・水・金の週3日午

前診のみですが、それ以外の時間は在宅及び施設への訪問診療を実施しています。また、当院リハビリテーション科にて訪問リハビリテーションも提供しています。定期的な病状確認や投薬、採血等は訪問診療でも十分対応できますが、訪問診療にて対応できない画像検査や急病時の対応は、中村病院との連携を密にすることで、在宅や施設での生活を安心して送ることができるよう心掛けて参ります。

本年もよろしくお願い申し上げます。



## 枚方市地域包括支援センターみどり

### 複雑化した課題への横断的対応について

所長 伊内康宏



新年あけましておめでとうございます。  
旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。私ども包括は、総合相談にて、高齢者のさまざまな生活相談に応じております。

さて、令和6年度に予定している介護保険改正に係る国の審議会で、見直しに関するさまざまな意見が出ております。その中で、包括的支援事業を担う地域包括支援センターの体制整備が重要とされております。

日々の相談業務に従事しておりますと、認知症の方や要介護者の支援だけでなく、その家族等の介護者が抱える負担や、経済的困窮、障害者、ひとり親家庭など複雑化した課題への対応がとても大切であるという実感があります。今後、多

機関とより協働し、横断的対応ができるよう地域共生社会づくりを進めてまいります。

今年も変わらぬご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。



課題解決に向けた個別地域ケア会議の様子



## 新年のご挨拶

URL <http://www.syoujukai.org/>

新年あけまして、おめでとうございます。  
 昨年12月、私はコロナワクチン5回目を接種しました。  
 スタッフも5回目のワクチンを接種しています。  
 この3年間はコロナに明け暮れていました。その中で  
 入居者皆様の安全をどのようにして守るか、安全を守った  
 上で、どのように普通の生活ができるかを考えてきました。  
 皆様にワクチンを接種して頂くこと、換気を良くすること、  
 お互いの接触する機会を少なくすることなど、入居者  
 皆様にはご不自由をおかけする結果となりましたが、お蔭  
 様で、感染者がいくつか出たものの、重症者になる人は  
 ませんでした。  
 今回はスタッフ皆が、そのような対応を次から次へと  
 変更を重ねながら、入居者様の為にながが一番大切かを  
 考えながら、対応してまいりました。  
 今年はそのようなスタッフを褒めてあげたいと思います。  
 コロナ禍を乗り越えつつある今、スタッフが一回り大きく  
 成長した様に思います。

例えば、スタッフが感染した時、休んで頂くことにしま  
 した。一人の仲間が休息することは、その分周りスタッフ  
 の負担が増えることです。でも、その仲間を非難すること  
 なく、感染し精神的に追い詰められたスタッフにゆっくり  
 休息を取って頂く体制を取る事ができました。  
 それもひとえに利用者様の安全安心な生活を守りたい  
 為の方策でした。  
 このように、去年はスタッフ同士の絆でもって、共に  
 頑張り成果をあげた事を嬉しく思います。  
 去年は千里を走り、たくさんの実りを持って千里を帰る  
 虎の様でした。  
 今年は兎さてどんな一年になるのでしょうか。  
 今年もスタッフ一同頑張ってください。  
 なにとぞ、よろしくお願い致します。

特別養護老人ホーム いこいの里 施設長 中村 敏子



## ご利用者に安心安全なサービスを

事務長 原田 陽造

謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
 この2年、年頭のご挨拶はコロナの話題が中心となり  
 ましたが、今年もコロナ感染について避けて通れない状況と  
 なっている年始です。  
 なごみの里にも昨年2月3階フロアで12名の感染者を  
 出し、大変ご迷惑をおかけいたし、再度感染対策の徹底、  
 見直しをおこない、全職員緊張感をもっての業務にあたっ  
 ておりましたが、12月に入り2階4階のご利用者・職員が感染  
 することになり心痛み残念でなりません。また感染期間中、  
 ご利用者・ご家族様にはご心配、ご不自由をおかけいたし  
 本当に申し訳ございませんでした。  
 新年を迎えた現在も重症化は少ないとはいえ第8波が終息  
 しておらず職員、気の休まる時がない毎日が続いております。  
 しかし今年こそ、ご利用者には施設内での制限を出来るだけ  
 緩和していく方向で考えております。また、ご家族様の面会に

つきましても時期的には未定ではございますが、感染状況を  
 みて、何らかの形で対面面会を実現したく検討しております。  
 あとしばらくご不自由をおかけいたしますがご辛抱してい  
 だきたくお願い申し上げます。  
 去年は、各居室のベット入替、壁紙張替え、浴室では特殊  
 浴槽の入替えをおこない、年末から各フロア・居室の床を  
 剥離清掃おこなっており、近い将来コロナ制限が解け各フロア  
 での面会時には施設全体明るくなっていると思います。  
 本年も何かとご負担をおかけすることとは存じますが、  
 全職員ご利用者に安心安全なサービスに心掛けてまいります  
 ので、サテライトなごみの里共々宜しくご支援をお願いいた  
 します。  
 尚、なごみの里・サテライトなごみの里とも空床がござい  
 ますのでお知り合い等へご紹介していただければ幸いです。



## 新年のご挨拶

所長 高野 泰宏

新年明けましておめでとうございます。  
 当施設は長尾北町よりここ長尾荒阪に移転してまいり5月で2周年を迎えます。  
 その間変動も多く、まだまだこの地での存在感が薄かったように思います。  
 今年はお隣にパラグリーンもオープン予定。近辺も賑やかになると思います。  
 たんぼぼ長尾は誰もが気軽に立ち寄っていただけるような温かい雰囲気を保ち、「兎」の  
 ように元気に飛び跳ね、地域に貢献できる施設であるよう頑張っています。  
 本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。





就労継続支援B型事業所

パラグリーン今春オープン!!

開設準備室 山下 寿士



パンづくり体験会の様子



農園作業体験会の様子



パラグリーン完成イメージパース

就労継続支援B型事業所パラグリーンがいよいよ今春開設します。現在急ピッチで建設工事が進んでいます。これまで“パンづくり体験”をはじめ“さつまいも掘り”などの農園作業、販売、また12月にはクリスマス会の開催など、少しでもパラグリーンを知ってもらうための取り組みを行っています。

関心のある方は、是非一度見学体験会にお越し下さい。スタッフ一同お待ちしております。

## ☆☆利用者募集中☆☆

パラグリーンでは利用者を募集しています。体験会も随時実施していますので関心のある方はお気軽にお問合せ下さい。

パラグリーン開設準備室  
(中村病院内)

☎ **072-868-2071**



## パラグリーン Q&A

**Q1** 就労継続支援B型ってどんなところ?

**A1** 一般就労に不安のある方に働く場を提供し働く場を通して必要な支援等を行う事業所です。ご利用者は工賃を得ることで働く喜びや、やりがいを感じてもらえるよう支援します。

**Q2** どんな仕事をするの?

**A2** パラグリーンのお仕事は  
☆パン工房 (パン等の製造・販売) ・カフェでの作業  
☆農園作業・販売  
☆法人施設内の軽作業 など



## 各施設連絡先

### 社会福祉法人 松樹会

特別養護老人ホーム いこいの里	072-898-2197
デイサービスセンター いこいの里	
サテライト いこいの里	072-849-2210
特別養護老人ホーム いこいの里 藤阪	072-868-2192
特別養護老人ホーム いこいの里 長尾	072-868-1893
ケアハウス つくしんぼ 長尾	
デイサービスセンター 長尾	072-868-2190
ケアハウス つくしんぼ 藤阪	072-868-2191
グループホーム たんぼぼ 藤阪	072-868-2197
グループホーム たんぼぼ 田口	072-898-2193
小規模多機能ホーム ふじ	072-868-2193
看護小規模多機能ホーム なお	072-868-1894
居宅介護支援センター つくしんぼ	072-898-2196
障害福祉サービス ミルキーウェイ	072-867-5690

### 医療法人 みどり会

中村病院	072-868-2071
中村記念クリニック	072-868-2070
介護老人保健施設 なごみの里	072-868-2072
サテライト なごみの里	
デイサービス 長尾の里	072-818-2071
有料老人ホーム みどりの館	072-868-2727
グループホーム たんぼぼ 長尾	072-868-2195
ケアプランセンター なごみ	072-818-7533
訪問介護ステーション みどり	072-868-4392
地域包括支援センター みどり	072-845-2002
研修所 みどりの樹	0264-44-2550

ルーク山田眼科 072-868-0880

### 編集後記

あけましておめでとうございます。  
みどりの風新春号の表紙を卯(うさぎ)は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」な意味、また、その跳び姿から両法人の「飛躍」、「向上」を象徴するトップイラストにしました。他にもまた新しいことに挑戦するのに最適な年と言われていました。今年5月開設予定の障がい者施設パラグリーン紹介特集ページを4面に掲載しておりますのでご一読ください。  
この一年が皆さまにとって心豊かな年となりますよう心からお祈り申し上げます。今年も季刊誌編集委員一同で医療福祉の活動状況を素直にお伝えしていきますので御指導、御支援の程よろしくお願い致します。

みどりの風編集委員会  
連絡先 ☎072-868-2071 法人本部 松田